



大山 晃 議員

●旧西友枝小学校の今後は ●築上東高等学校跡地の活用は ●学校教育(学力)は

旧西友枝小学校の今後は

問 校舎の耐震調査の結果はいつできるのか。

答 総合窓口課長
調査結果が出た後、7月までに実施の設計を終わらせたいと考えています。

問 交付金で対応できるのか。

答 総合窓口課長
交付金で調査及び実施計画はできます。

問 区民の要望は。

答 総合窓口課長
跡地活用委員会を検討して木造の講堂、2棟の校舎を残し、田舎の小さな学び舎の施設



旧西友枝小学校

を地域住民の活動拠点とし、また地域資源を生かした町内外の体験交流のできる施設として活用していくことです。

問 要望に対する今後の進め方は。

答 総合窓口課長
実施計画を7月未まで行い、その結果9月議会で改修予算をお願いし、可決頂ければ3月末まで改修を終わらせ、4月から区民の要望に答えられる施設として利用できるように考えています。

問 松尾山との関連はないか。

答 総合窓口課長
今後、お田植え祭のいろいろな写真を展示します。



お田植え祭

築上東高等学校跡地の活用は

問 町の考えは。

答 町長
築上東高等学校跡地検討委員会があり、その答申の中身は住宅対応、企業誘致等、二つが基本です。企業の進出は困難であり、住宅に活用できないか検討中です。



築上東高等学校跡地

学校教育(学力)は

問 各小学校・中学校の全国学力テストの成績は。

答 教育長
これは平成17年から試行し、平成19年から全国一斉に小学校6年生(国語・算数)中学校3年生(国語・数学)のテストをしています。普通のテストとは違い、基礎基本と応用を問う問題です。また本人の学習意欲、学習方法、家庭の学習環境等についても調査しました。本町の成績は参考までに、京築地区で小学校、中学校ともに中の上です。



宮本 理一郎 議員

●道路環境整備の 推進状況は ●企業誘致対策は

企業誘致対策は

問 行政として、町の活性化という観点から企業誘致進出をどのように位置づけているか。

答 町長
町の活性化は、何によってもたらされるかということを考える。一つは財政力の向上であり、二つ目は雇用を含め住民の生活の糧が保証される。この二点が企業誘致の基本であり最大のメリットと考えています。

問 企業の財務内容、企業体質等は審査しているか。

答 企画情報課長
業務内容は把握していますが財務内容は報告分しかわかりません。

問 企業の通知表、成績表ともいべきバランスシートは十分審査し把握しておくべきではないか。

答 企画情報課長
立地協定を締結する前に実施していきたいと考えています。

問 企業進出が地域に及ぼす経済効果・活性化効果等は、どのように見込んでいるか。

答 企画情報課長
現状はそれ程の効果は見られませんが、工場が大きくなれば、雇用も増え税収も上がるものと考えています。

問 雇用の点はどのようになりそうか。

答 企画情報課長
今回の高村工業(株)について

問 免税措置はどのようになっているのか。

答 企画情報課長
は、10人程度で創業を考えており、受注の増加に伴い従業員を増やす計画のようです。町から何人雇用して欲しいとの要望は、今のところしていません。

答 企画情報課長

町の企業誘致条例により、3年間の固定資産税の免除があります。新規に町民を5名以上雇用の場合には1人につき20万円の補助金と用地取得奨励金が交付される措置があります。

問 付帯工事、アクセス道路等の補助金はあるのか。

答 企画情報課長
騒音、水路等の付け替えについては、補助があります。

問 産廃等の公害防止協定は結んでいるか。

答 企画情報課長
立地協定と併せて公害防止に関する条例協定を結んでいきたいと考えています。

問 企業の進出後、環境汚染等について、行政として定期的に立ち入り検査をする考えはあるか。

答 企画情報課長
不測の事態が生じた場合には、工場に立ち入り検査する、という文言を保全協定の中に盛り込みたいと考えています。

問 今後の企業進出はあるのか。

答 企画情報課長
今のところ予定はありません。土地開発公社と協力して工業団地の確保を協力に推進し、企業誘致に向けて頑張りたいと考えています。

道路環境整備の 推進状況は

問 10号線の上唐原交差点より大平樂に至る2車線道路脇の4車線用地内の雑草繁茂

ゴミ投げ捨てが目に見えるものがあるが、認識はあるか。

答 建設課長
確認しています。国土交通省北九州国道事務所行橋維持出張所が管理しており、町としてお願いしていますが、改善されていないのが実情です。町長より国へ要望しているところです。

問 地域住民の感情としては満足できるものではなく、早急な改善をお願いしたい。

答 建設課長
平成23年度中に残地の土をのけ繁茂の雑草を刈って状況改善をする聞いています。

問 住環境を整備して、住みよい町づくりをすることを目標としている本町として、道路環境の現状をどのように考えているか。

答 町長
国道10号線については、常日頃から環境整備、とりわけ雑草等の繁茂が起らないよう対応して頂きたいとお願ひしています。平成24年度に4車線化することが決定しており、あと1年辛抱して頂きたい。



6番 大山 晃